

【活動事例の紹介】

教室名	こうなん北っ子わんぱく塾
-----	--------------

取組内容

(1) 実施内容

「もちつきとしめ縄飾りづくりをしよう」

(2) 事前準備

- 6月より、しめ縄飾り用の稲わら(出穂前)を地域の方に依頼し準備した。
- しめ縄飾りに欠かせない「ごぼう縄」を地域の方になっていただき準備した。しめ縄飾り用の飾り部品は必要数を地元の商店に仕入れを依頼し、数をそろえた。
- PTA役員には前日午後に家庭科室にて、もち米を洗って水に浸したり、餅つき機械の準備をしたり、食器の確認をしたり等の準備を依頼した。

(3) 当日の様子

- 当日は47名の児童と29名の保護者が参加した。開会式後、かまどに火を入れ、もち米が蒸し上がるまでの時間を利用して、児童はしめ縄飾り作りに取り組んだ。講師は元本校校長島村先生が引き受けてくださり、作り方のポイントを丁寧に、わかりやすく指導していただいた。
- しめ縄飾り作りの終了後、臼と杵を使ってのもちつき体験を始めた。児童が代わる代わる杵を振り上げ、大人に手助けしてもらいながらつきあげた。運営委員、保護者の協力でつき上がったもちを盛りつけ、校庭で会食した。

もちつき体験



工夫した点・ポイント

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として密を避けるため、しめ縄飾りづくりの会場を体育館、餅の会食を校庭で行った。
- 食中毒防止のため、餅は機械でついた餅を提供し、味付けも加熱したものを使用するよう工夫した。

配食の様子



成果・今後の展望

- 運営委員長をはじめとする運営委員の方々により、前年度までの実践を基に手際よく運営がなされている。運営委員にPTA役員が加わることで、児童、保護者の把握がよくでき、計画的で効率よく運営できた。この行事を地域の方も楽しみにしてくれている。
- 北小校区連絡会の方々が本年度も大勢参加してくださり、児童の活動の様子を見ていただくことができた。平素の授業の時とは少し違った児童の姿を見てもらうことができた。
- 来年度以降の継続実施に向けて、定番となりつつある内容のものと新しい企画とのバランスを考えながら今後の計画を進めて行く必要がある。